

本校生徒からの
応援メッセージ

愛知総合工科高等学校を目指す皆さんへ

皆さんはこの愛知総合工科高校に進学したいと思っ
ていますか？

本校に進学したいと思っ
ていても少し不安があると思
います。それは、どの学校に
進学するにもそうかもしれ
ませんが、本校は令和5年
度時点で8年目という他の
学校と比べて歴史が浅く、
学校に関する情報もあま
りないと思っ
ています。

ですが、それは歴史を自
分で作ることができるとい
うことです。本校の設備や
学習を活かし努力すること
で、その歴史に名を刻むこ
とができます。

愛知総合工科高校という
あまり聞かない学校の色々
なところに疑問を持っ
ているのではないのでし
ょうか。ですが安心してく
ださい。本校は、進路に
関する選択肢がとても多
いという長所を持っ
ています。様々な専門学
科やそれぞれの設備など、
普通科高校とは全く違っ
た専門的な知識や技術
を活かした職業への就職
はもちろん、「理工科」と
いう進学を目指す人が集
まり、普通科のようなカ
リキュラムを加え、機械
や電気などの専門的な知
識も学べることができ、
それを活かし難関大学へ
の合格を目指すことが
できます。

さらに、それぞれの専門
学科では、就職や進学に
有利となる専門的な資格
を高等学校の段階で取
得することができます。で
は理工科はどうでしょう
か、理工科は資格取得が
できないというわけでは
なく、他の学科同じよう
に資格を取得することが
できます。例を挙げると、
危険物取扱者や電気工事
士、ITパスポートなどの
資格を、学校のバックア
ップを受けて試験に臨
むことができます。

皆さんが高校に入学し
た後、後悔することや、
進路に悩むことがあるか
も知れませんが、本校
では、学科のいいところ
を最大限に発揮するこ
とができれば、後悔を好
機に変えることができま
す。まだまだ、歴史の浅
い本校でどれだけ活躍
できるかは一人ひとりの
努力によりますが、努力
さえできれば、自分に一
番合った職業を選ぶこ
とができると思っ
ています。

愛知総合工科高校を目指す
皆さんへ

他の学校とは全く違っ
た長所を持ったこの高
校を少し知ることが
できましたか？

不安を取り除くことが
できましたか？

少しでも皆さんの励
みになれば幸いです。

愛知総合工科高校生徒会
長

萩野 瑞生

中学生の皆さんこんにちは。

HPのこんなに隅の方までご覧いただきありがとうございます！

きっと愛知総合工科高校への関心が高く、入学したいな〜と思っている方もいるのではないのでしょうか。この愛知総合工科高校は名前もあまり聞き覚えの無い、開校からまだ日の浅い高校ですが、ほかの高校に引けを取らないたくさんの魅力があります。今回は、その中から一つ、在籍していて一番魅力に感じている点を紹介させていただきます。

私が一番すてきな〜と思う点は、ずばり！「経験値」獲得のチャンスの多さです。「経験値」というとロールプレイングゲームが思い浮かぶ方が多いのではないのでしょうか。貯めれば貯めるほどキャラクターのレベルを上げられたり、強くしたりできるあれです。ゲームや二次元の世界の話だけに当てはまるものではなく、現実世界の、自分というキャラクターにも当てはめられると思います。

レベル上げは、自分自身の成長。キャラクターの強さは、性能。つまり、自分のスペックです。これらを上げていくためには「経験値」が必要で、「経験値」を得るためには、経験をしていけないといけません。

そんな私たち学生にとって愛知総合工科は経験値を貯めるためのうってつけの学び舎だと思うのです。在籍していて感じますが、この学校のなかには、「経験値」を貯めるチャンスが大量に溢れています。

例えば、企業や大学の方からお話を聞かせていただくことや見学やインターンでお邪魔させていただくこと。大学主催の取組に愛知総合工科生として参加させていただくことや部活動で大学と連携して研究をすること。他にも、様々な大会に参加できたりなど。本当に、多くの経験足りえるチャンスに溢れている学校です。興味のある色々なことにチャレンジしたり、自分の目指す道に沿ったチャレンジをしていくなど様々なやり方がありますが、どれも素敵な学びを、多くの「経験値」を得ることができるものです。私自身、様々な経験の機会をいただいて、感銘を受けることや、新しい考え方を知ることなど、深い学びの機会になりました。

どの高校に行きたいか、どんな職業に就きたいか、どんな人間になりたいか、悩んで、まだ決まっていない方は多いのではないのでしょうか。そんな高校選択という大きな岐路にある中学生の皆さんにも、愛知総合工科高校で得る経験はきっと無駄にはならないと、胸を張って言うことができます！

しかし、それぞれの高校で経験できることは違うと思います。その高校でしか得られない経験は確かにあるからです。「経験値」を貯めるうえで、大切な高校生活。皆さんが、悔いのない、よりよい選択をできるよう、応援しています。

北崎智子

中学生の皆さんこんにちは

早速ですが、皆さんは何の目標をもって進学したいと思っていますか。

「大手企業に就職したい」や「有名な大学に進学したい」と考えている中学生の皆さんもいると思いますが、「まだわからない」という人も多いと思います。ですが愛知総合工科高等学校はそういう生徒の皆さんでも自分にとって“何を目標とすればいいのか”＝“何の学科が合うのか”を探するための期間が設けられています。目標がまだ決まっていないという生徒の皆さんは本校に入学してから決めるというのも手かもしれません。

そんな他の高等学校とは違った愛知総合工科高等学校を、一昨年新設された“理工科”の第1期生の目線で紹介したいと思います。

理工科とは進学に向けたカリキュラムが組まれた学科になります。進学に向けたカリキュラムという資格など取得する機会が少ないと思うかもしれませんが、そんなことはありません。資格の時期が近づくと案内が出ますし、資格担当の先生に資格の取得をしたいと相談すれば快く協力してくれます。また進学するための勉強をしながらプログラミングや電気工作、旋盤などの専門分野を学びたいという生徒は部活動で学ぶことができます。

本校の部活動は活発で、運動部・文化部ともに実績も多く残しておりレベルが高いです。

それは本校の設備などが充実しているという点に関係しているともいえます。

「生徒がやりたいことに対する支援が手厚く、設備が整っている」これは「頑張れば頑張るだけ成果が顕著に出る」ともいえるわけです。「頑張れば成果が出る」これは当たり前なことだと思うでしょうが、環境によって成果の出方は違います。その環境が整っていて、成果が顕著に出るのがこの愛知総合工科高等学校というわけです。

今回は理工科生として本校を紹介しましたが、紹介したのは一部分で本校の魅力は他にもまだまだあります。理工科だけでなくデザイン工学科や電気系学科、機械系学科に建設科がありますから。もっと本校について知りたいという中学生は、ぜひ本校が開催している学校説明会に足を運んでみてください。

これを読んで少しでも本校に興味を持ってくれたら幸いです。進路選択という大きなイベント、後悔が残らない選択となるよう応援しています。

最後まで読んでいただきありがとうございました。

書記長 船戸 暁

中学生の皆さんへ

自分が中学3年生の時、何を考えていたのだろうか、何を思ってこの学校を選んだのだろうか。今の自分が過去の自分にアドバイスをするとしたら…？そんなことを考えながらこの文章を書くことにする。ぜひ最後まで読んでくれると嬉しい。

さて、早速だが過去の自分にアドバイスをしたいこと、それは

「ここから先は義務教育ではない」

ということだ。高校からは義務教育ではない、つまり小学校や中学校の時よりも自分の意志で行動しなければならない。今だってこれから通う高校を自分で選択しようとしているだろう。ここで間違えてはいけないのは

“自分の意志で行動すること”は“周りの人や大人を頼ってはいけないこと”と同じではないということだ。むしろどんどん頼るべきだと思う。

自分が困ったとき、第三者の声は最上級のアドバイスになると思う。

自分はいろいろな人に助けてもらったように思う。学校の先生や両親ましてや妹からもアドバイスをもらった。

当時もらったアドバイスの中で未だに覚えている言葉をいくつか紹介しようと思う。

「自分の“好き”を最後まで突き詰めれば答えはおのずと見えてくる」

「結局は君の人生だから、どんな選択をしても君を応援する」

…改めて書き出してみると自分は周りの人に恵まれているんだなあと再確認する。

この文章を読んでいる中学生の皆さんはどんな言葉を送ってもらっただろうか。もちろんその言葉通りに選択をする必要はない。ただきっとその言葉は君のことを思って綴られたものだろうから、大切に心の奥に閉まっておこう。いつかきっと役に立つ。

最後に私がこの学校に入学した理由を考えていこうと思う。私はこの学校が一番“自分を磨ける場所”だと思ったからである。この学校は設備が整っている。周りの環境が整っているならあとは自分次第だ。そんな学校にワクワクした。だからこの学校に入学することを決意したのだ。みんなも一番ワクワクする学校を選んでみよう。きっとそうして選択した学校に後悔の感情は生まれないと思う。

最後まで読んでいただきありがとうございます。過去の自分と向き合う良いきっかけになった。中学生の皆さんも数年後、この高校を選んだ理由を胸を張って言えるように後悔のない選択をしてほしい。

書記長 竹内綾人

中学生の皆さんへ

中学生のみなさんこんにちは

ここでは私が「愛知総合工科高等学校」へ入学する前に不安視していたことや私が学校生活でいいなと思った点を綴っていきます。

私は昔から物理や数学などのいわゆる「理系科目」が苦手でした。

親の勧めで総合工科へ入学することを決めた私でしたが、入学するまでは「得意科目が理系な人ばかりだったらどうしよう」「工業高校だから理系科目の授業がすごく難しかったら付いていけるかな」等たくさん不安な点がありました。

ですが、いざ入学してみてもクラスメイト達と仲良くなっていくと、理系科目が得意な人もいれば文系科目のほうが得意な人もいました。また、どの教科でも基礎的な知識から順を追って説明してくださる先生ばかりなので理系科目が苦手な私でもすんなりと頭に入ってきました。工業科目でも同様で、意味の分からない記号をたくさん使った計算でも理解できるようになりました。

一年の前期には「工業技術基礎」という科目があります。これは後期にある学科選択の参考とするために全学科を巡り、各学科の基礎知識が身に付けることができるという実習の時間です。多くの学校では入試を受ける段階から学科やコースを選択しなければなりません。本校では実際に体験してみて決めることが可能なのです。参考までに私は、入学前には電気系学科にしようとしていたところ、個人的に実習が楽しかった機械加工科を選択することに決めました。

いかがでしたでしょうか？短い文章ではありますが、本校に興味のある皆さんの参考になれば幸いです。皆さんの明るい未来を応援しています！

生徒会長 濱島 恒希

中学生の皆さんこんにちは

一年前にこの愛知総合工科高校に入学した8期生としてお話をさせていただきます。この学校の良い点は進学も就職もできる点です。中学校で将来の夢を聞かれても漠然とした夢のみで具体的な夢はまだ見つけられていない方が多いと思います。この学校で見つけ、その夢に向かって頑張るのも、大学に進学しても良いです。就職実績では名だたる企業があります。進学実績でも国公立大学や有名な私立大学などがあります。とても「おいしい」高校です。また、資格取得も可能です。一年生の時には情報技術検定、リスニング英語検定を受けます。僕が所属する電気科では第二種、第一種電気工事士などの国家資格を取得します。資格は一生持つことができ、就職した後のキャリアアップにも期待できます。希望の職種に就職してもなんらかの理由で辞めざるを得ない可能性があります。再就職する際に資格があるのとないのとでは雲泥の差です。部活では工業高校の特徴として各学科ごとの技術部があります。運動部や文化部ももちろんあります。楽しく三年間送ることができると思います。

入学前は機械制御科に入ろうと思っていましたが、一年生の前期に行われる工業技術基礎で電気科に入ることを決めました。工業技術基礎では全ての学科の実習を学び一年の後期から3年まで所属する学科をじっくり吟味することができます。この点は他の工業高校にはない利点です。学科は違いますが、共通する点もあるので新たな発見にも繋がりととても新鮮な経験を得ることができました。

ここからは、高校に入ってから僕自身が驚いたことをお教えしたいと思います。

一つ目は学校の広さです。各学科の実習室や、テラスなどがあり、慣れるまでは大変でした。

二つ目は色々な地域から通っている人がいることです。豊橋や岡崎、常滑などから通っている生徒がいます。

三つ目は進学に向けての補講があるということです。時間割は週に7時間授業が二日、6時間授業が3日あり、工業系の科目もあるので普通科の高校とは普通科目のコマ数が少なくなります。それを補うために朝補講や夕補講が実施されます。

いかがでしたか？自分が中学生に戻ったら知りたかった情報をたっぷりとお伝えしました。興味が湧きましたか？学校説明会を実施しているので是非愛知総合工科に足を運んでみてください。百聞は一見に如かず。肌で学校の雰囲気を感じてください。

生徒会長 井上裕貴